

あきた白神農業協同組合 正職員採用試験実施のお知らせ

令和3年度採用の職員について、下記により採用試験を行います。

1. 採用予定人員及び職務の内容

(1) 基幹職(金融・共済・営農・経済・農機等)として従事する者
高等学校卒業業者及び卒業見込みの者………若干名

2. 受験資格

(1) 昭和60年4月2日から平成15年4月1日まで生まれた者で、学校教育法による高等学校を卒業した者。又は令和3年3月卒業見込みの者。

3. 提出書類

(1) 受験申込書(3ヶ月以内撮影の縦4.0cm、横3.0cmの写真添付)
(2) 履歴書(令和3年3月卒業予定の高校生は全国統一様式)
(3) 卒業(見込み)証明書
(4) 学業成績証明書(令和3年3月卒業予定者の場合)
※受験申込書、履歴書は当組合で交付する用紙を使用すること。また、受験票用の写真(受験申込書と同じもの)1枚が必要です。申込手続き終了後、受験票を交付します。

記

4. 受付期間

令和2年10月5日(月)から令和2年10月12日(月)まで
午前8時30分から午後5時まで(土・日は除く)
※本店(企画管理部 人事審査課)へ直接持参するか郵送による。郵送の場合は10月12日(月)午後5時まで到着したものに限りです。

5. 試験の方法・日時・場所

(1) 筆記試験
(ア) 日 時 / 令和2年10月20日(火)
受付開始 午前8時40分
試験開始 午前9時00分
(イ) 試験終了 午後12時30分(予定)
(イ) 試験内容 / 一般教養、適性検査、作文、面接
(ウ) 場 所 / J A あきた白神本店(能代市富町2番3号)
(エ) 合否の結果 / 受験者全員に郵送で結果を通知します。

6. その他

受験申込書・履歴書の用紙及び詳細については、本店(企画管理部 人事審査課)へ申し出て下さい。

《お問い合わせ先》 能代市富町2番3号
あきた白神農業協同組合 ☎0185-52-5191(代)

探訪 JA秋田組織再編協議会事務局

JA秋田組織再編協議会事務局駐在 齊藤 晴雄

「JA人生で初めて電車通勤をしております。ようやく朝6時台の電車通勤、職場の環境にも慣れてきたところです。」
「業務では、県一JAに向けて主に営農経済班に所属し営農販売部門を担当。他JA出身者と一緒あらゆる課題を抽出して、日々検討・精査しております。」
「組合員の皆様のメリットを最大限創出できるよう業務に励みたいと思います。」
「農家組合員の皆様もまだまだ残暑厳しい状況が続きますので、熱中症等に注意しながら日々の作業を頑張ってください。」



「県1JA」を目指した協議を加速 ~第2回組織再編協議会開催~

8月28日にJA秋田中央会の役員改選後、初の組織再編協議会が秋田市で行われました。協議会会長に選任された中央会の齊藤一志会長は挨拶の中で、「第30回秋田県JA大会で決議された『オール秋田で挑む組織・事業・経営改革』の実現に向け今後の協議を加速する。議論の根底となるのは、組合員がメリットを実感できるものでなければならない。中央会を含めた県域組織の機能についても大きく見直していきたい」と述べました。

今後の協議にかかる考え方については、県1JA構想に参加意向のJAで「県域JA」を組成し、最終的に「県1JA」を目指す方向で進めることとなりました。また、農業振興計画については、組合員組織や県行政を交えて検討していく旨話し合われました。(基本構想素案はJA秋田中央会HPをご覧ください。)



西高校生レポート

西高農場は、地域とともに先端技術の研究・研修、憩い、自然とのふれあいの「場」として開放しています。

熱戦展開クラスマッチ



3年生はお揃いのユニークなユニフォームで一致団結



男女混合ペアバドミントン



ゴール前 4人並べば 怖くない!



クラスメイトへの応援



卓球では教員チームを撃破

~最後は笑顔で、ノーサイド~

来年には、能代工業高校との統合を控えているため最後となるクラスマッチが8月24~26日までの3日間開催されました。

競技種目は、サッカー、ソフトボール、卓球、バドミントン、オセロ。

多種競技をクラスの威信をかけてそれぞれのクラス代表選手が出場し熱戦を繰り広げました。

開会式では「フェアプレイ、フレンドシップの精神のもと精一杯汗を流して、友情の団結を図ってください。」と藤田校長先生があいさつ。生徒会長の山田康太郎さんも「コロナ禍において、無事開催出来ることを嬉しく思う。学年の垣根を越えて精一杯頑張りましょう。」とあいさつしました。

3年生にとっては高校生活最後となるクラスマッチ。お揃いのユニホームを着用して3年間で築上げた仲間意識の強さを見せつけていました。

各クラスとも団結力を武器に熱戦を繰り広げた結果、総合優勝は3年A組。2位は2年A組、3位には3年B組と教員チームがランクインしました。

能代西高では生徒と教員が一致団結して残り半年間全力で駆け抜けていきます。

統合校名称は「能代科学技術高校」

能代西高等学校と能代工業高等学校が統合して、令和3年4月に開校する能代地区専門系統合校(仮称)の校名が、6月の県議会で県立高校設置条例の改正案が可決され「能代科学技術高等学校」に決定しました。

校名募集には、メールやはがきで2,058件(1,005通り)の応募の中から、関係機関の様々な意見を聴取した上で絞り込まれ決定しました。



新校名選考コンセプト

- ①新しい学校にふさわしく県民に愛されること
- ②将来にわたって通用すること
- ③覚えやすく響きが良いこと
- ④『能代』を入れること
- ⑤専門校高校にふさわしく学んでいる内容が分かること
- ⑥一方の統合対象校に偏らないこと

『能代科学技術高校』

能代山本地域の豊かな資源や、産業の力を活用し新時代に対応可能な科学的視点と技術を習得し、地域の発展やグローバル社会に貢献する人材育成を表す。

統合校は、工業科と農業科の大学科ごと区分けされ、2年生からさらに専門性の高い5つの小学科(機械、電気、建設、生物資源、生活福祉)に分かれ学習していきます。